

東京スター銀行 法人向け為替デリバティブ分野で 宮崎銀行と業務提携

両行が強みを持ち寄り、宮崎銀行の営業エリアで海外ビジネスを行う中堅・中小企業に
対して、為替変動リスク回避のためのヘッジソリューションの提供を開始

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治)は、このたび、株式会社宮崎銀行(宮崎県宮崎市、頭取 平野 亘也)と、法人向け為替デリバティブ分野で業務提携しましたのでお知らせいたします。

今回の提携により、当行は、宮崎銀行から紹介を受けた海外ビジネスにともなう為替変動リスクを回避したい中堅・中小企業のお客さまに対して、お客さまのニーズに適したヘッジソリューション(為替デリバティブ商品)をオーダーメイドでご提供してまいります。

当行の株主である台湾 CTBC Financial Holding(中国信託金融ホールディング)も、宮崎銀行とすでに業務提携しており、CTBC の海外ネットワークを活用しアジアを中心とした海外進出支援のサポート分野などで協業しています。当行と宮崎銀行でも、お客さまのさまざまなニーズにお応えするために提携分野の拡大も検討しながら、協力して地域のお客さまをサポートしてまいります。

当行のデリバティブ商品開発・販売部門は市場・商品関連の高いスキルを持つプロフェッショナル集団で、地域金融機関としては機能、規模の双方でトップクラスの体制を保持しています。2008年に本格的にデリバティブビジネスを開始して以降、デリバティブに関連した金融ADRの申し立ては一件もなく、また、とくに為替デリバティブに関してはオーダーメイドで商品を組成・提供できる強みを生かし、この5年間で通貨オプションの取引残高は2.5倍に増加し、地域金融機関の中で上位の実績を挙げています。

当行は、今後も他の地域金融機関とも今回のような機能提供による業務提携を進め、為替変動リスクを回避したいお客さまに対してニーズに合ったソリューションを提供してまいります。